

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		放課後等デイサービスほかほか桑折町				公表日	令和8年3月未定日
	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点		
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	7	0	利用人数や活動により配置を工夫しています。	事業所内の段差等については適宜声掛けや張り紙等で対応していきます。利用人数や活動に応じて配置等を工夫していきます。	
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	4	3	送迎先をまとめて送迎の効率化を図っています。	安全に送迎が可能なように日々注意喚起をしていきます。送迎等を工夫し利用児を見守る体制を整えています。	
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	7	0	必要な箇所には椅子や机を配置するなど工夫をしています。	事業所内に段差がある場合は声掛けや張り紙などで対応しています。	
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	7	0	活動や利用児童によって配置等を工夫しています。	利用人数や活動に応じて事業所内の環境を調整していきます。	
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	7	0	個室においても職員の目が行き届く工夫をしています。	継続していきます。	
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	7	0	日々情報共有のミーティングを実施しています。	スタッフ間でのミーティング頻度を朝夕に増やす等の情報共有機会を増やしていきます。	
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	6	1	年に1回の頻度で全利用者に対してアンケートを実施し分析、改善に努めている。	アンケート以外にも日々の送迎時や連絡帳でのやり取りにおいて意見を聴取し支援へ活かす話し合いの機会を設けていきます。	
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	7	0	定期的な職員面談を実施しています。	継続していきます。	
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	1	6	現段階では未実施。	今後積極的に実施予定。 運営指導以外での実施を検討していきます。	
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	7	0	定期的な社内研修に参加しています。	今後も継続して参加していきます。 必要に応じて外部講師を招き研修を実施していきます。	
適切な支援	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	7	0	成長療育支援システムを使用して作成し公表をしています。	継続していきます。	
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	7	0	日々のミーティングで情報共有を行うと共に保護者と利用児のニーズに沿った支援計画を作成するようにしています。	継続していきます。	
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	7	0	作成時に職員全体で話し合いを行っています。	継続していきます。	
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	6	1	計画書作成後にスタッフへ周知、いつでの閲覧が可能な環境にしています。	継続していきます。	
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	5	2	共通のアセスメントシートを使用し作成、共通のツールでの共有を行っています。	継続していきます。	
	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	6	1	作成時に上記項目が十分に満たされているかをスタッフ間で確認しています。	継続していきます。	
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	6	1	利用児童に合った活動を提案しスタッフ間で話し合いながら決定をしています。	継続していきます。	

援 の 提 供	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	7	0	日替わりで活動内容を変更しています。 利用児童の要望を取り入れた活動内容を導入 しています。	継続していきます。
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課 後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	7	0	共通のツールを用いて作成をしています。 職員間での情報共有時間の確保するように意 識しています。	長期休暇等の期間においての話し合い、情報共有時間の 確保が課題と考えています。今後、終業後に時間を確保 するなど工夫していきます。
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の 内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っている か。	7	0	日々スタッフ間でミーティングを実施し情報 共有を実施しています。	情報共有の頻度や内容について今後も精査し ながら進めてまいります。
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の 振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	7	0	終礼による情報共有の機会を設けています。	長期休暇等での時間の確保が課題となっており、 終業後に時間を確保するなど工夫をして まいります。
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につ ながっているか。	7	0	日々の支援を記録し保管しています。	継続していきます。
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの 必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	7	0	定期的な保護者との面談機会を設けていま す。モニタリングに応じて定期的な継続の見 直しを実施しています。	継続していきます。 より良い支援に向けてスタッフのスキルアップの ための研修の開催や研鑽を実施します。
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み 合わせて支援を行っているか。	4	3	「孤立支援と日常生活の充実のための活動」「創 作活動」「地域交流の機会提供」「余暇の提供」 の4つを意識して活動を計画しています。	「地域交流の機会の提供」については頻度が 少なく今後見直しを図っていきます。
25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定 をする力を育てるための支援を行っているか。	5	2	利用児童の自主性を尊重した活動（複数の活 動を用意して利用児童に選択して参加して もらう）を実施しています。	継続していきます。	
関 係 機 関 や 保 護 者 と の 連 携	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、 そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	7	0	管理者あるいは児童発達管理責任者が参加し ています。	継続していきます。
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教 育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	3	4	地域の連絡会に参加し情報収集に努めていま す。	頻度や体制についての整備が今後の課題とし て挙げられます。
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻 の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適 切に行っているか。	7	0	学校からのお知らせ等を受け取れるように適宜保 護者との連絡を実施しています。適宜学校と直接 やり取りが出来るようにしています。	連携内容や頻度については再度検討が必要で 今後の課題として挙げられます。
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援 事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	2	5	相談支援員を通じて情報共有を実施していま す。	継続していきます。
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等 へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等している か。	0	7	該当の利用児童無し。	適宜実施していきます。
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスー パーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	3	4	現段階では未実施。	助言を受ける機会はあるが、研修までには 至っていません。内容や頻度について検討が 必要と考えます。
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する 機会があるか。	0	7	現段階では未実施。	今後、需要に応じて実施を検討していきま す。
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	7	0	定期的な地域の連絡会に参加しています。	継続していきます。
34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課 題について共通理解を持っているか。	7	0	日々の首慶や連絡帳でのやり取りでご家庭と 共通理解が図れるように努力しています。	継続していきます。	
35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラ ム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会 や情報提供等を行っているか。	1	6	現段階では未実施。	今後、需要に応じて実施を検討していきま す。	
	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っ ているか。	7	0	利用契約時に説明をしています。	継続していきます。
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思 の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや 家族の意向を確認する機会を設けているか。	7	0	定期的な面談を実施しています。	継続していきます。
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、 保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	7	0	定期的な面談の実施と共に計画書の説明を行 うとともに同意を得ています。	継続していきます。

保護者への説明等	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	7	0	必要に応じて面談機会を設けている。スタッフ間での保護者様からの情報は共有するように心掛けています。	継続していきます。
	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機械を設ける等の支援をしているか。	2	5	現段階では未実施。	今後、需要に応じて実施を検討していきます。
	41	こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	7	0	窓口を設置し対応しています。迅速な対応を心掛けています。	継続していきます。
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	4	3	日々ブログを更新し発信しています。	発信していることに対しての保護者様への周知、認知が課題と考えています。
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	7	0	定期的な研修への参加と共に日々意識啓発を行っています。	継続していきます。
	44	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	7	0	利用児童に合わせて支援方法をスタッフ間で共有しながら支援方法を工夫しています。	継続していきます。
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	1	6	現段階では未実施。	今後、需要に応じて実施を検討していきます。
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	7	0	マニュアルを作成し事業所内に掲示しています。定期的な訓練を実施しています。	実施状況の周知方法や訓練の様子の周知に課題があります。今後検討していきます。
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	7	0	BCPを策定し事業所内へ掲示している。定期的な訓練の実施と研修を受講している。	実施状況の周知方法や訓練の様子の周知に課題があります。今後検討していきます。
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	7	0	利用契約時に確認しています。定期的にアンケートにて再度確認をしています。	継続していきます。
	49	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	7	0	利用契約時に確認しています。定期的にアンケートにて再度確認をしています。	継続していきます。
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	7	0	安全計画を作成し事業所内へ保管、職員が閲覧可能になっております。	実施状況の周知方法や訓練の様子の周知に課題があります。今後検討していきます。
	51	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	4	3	利用契約時に説明をしています。	継続していきます。
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	7	0	事例について共有し話し合いを行っています。	頻度や内容に課題あり今後検討が必要と考えます。また他事業所の事例についての周知方法についても検討が必要と考えます。
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	7	0	定期的な研修への参加と共に日々意識啓発を行っています。	継続していきます。
54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	7	0	利用契約時に説明をしています。その旨を支援計画書へ記載し説明を行っています。	継続していきます。	